

(別紙5)

整理番号 2023P-015

補助事業名 2023年度自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業補助事業
(国内競技大会の開催)

補助事業者名 公益法人日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

・各種目別国内チャンピオン決定する大会開催。単なる「1位決め」の大会ではなく、競技者がこの事業を通して世界大会でも活躍できるような経験の提供を行うべく、運営・会場設営・演出などを見直し、より多くの来場者やファン獲得にも注力する大会開催。

(2) 実施内容

① 全日本自転車競技選手権大会 トラック

- ・期日 2023年5月11日(木)～15日(月)
- ・会場 静岡県伊豆市 伊豆ベロドローム
- ・実施種目 ケイリン(男子・女子)、スプリント(男子・女子)、チームスプリント(男子)、1kmタイムトライアル(男子)、500mタイムトライアル(女子)、オムニアム(男子・女子)、エリミネーション(男子・女子)、スクラッチ(男子・女子)、ポイントレース(男子・女子)、個人パシュート(男子・女子)、マディソン(男子・女子)、チームパシュート(男子・女子)



(男子スプリント 優勝 太田海也)

(女子ケイリン 優勝 佐藤水菜)

(別紙5)

② 全日本自転車競技選手権大会 マウンテンバイク

a. クロスカントリー/オリンピック・ショートトラック

- ・期日 2023年7月7日(金)～7月9日(日)
- ・会場 長野県諏訪郡 富士見パノラマリゾート
- ・実施種目 クロスカントリー・オリンピック(男子・女子エリート、男子・女子U23、男子・女子ジュニア、男子・女子マスターズ、男子・女子ユース)
クロスカントリー・ショートトラック(男子・女子エリート、男子・女子ジュニア、男子・女子マスターズ、男子・女子ユース)

b. ダウンヒル

- ・期日 2023年7月22日(土)～7月23日(日)
- ・会場 岐阜県郡上市 ウイングヒルズ白鳥リゾート
- ・実施種目 ダウンヒル(男子・女子エリート、男子・女子マスターズ、男子・女子ユース)



(男子エリートXC0優勝 北林 力)

(女子エリートXC0優勝 小林あかり)

③ 全日本自転車競技選手権大会 シクロクロス

- ・期日 2024年1月12日-14日
- ・会場 栃木県宇都宮市 道の駅うつのみやろまんちっく村
- ・実施種目 シクロクロス(男子・女子エリート、男子U23、男子・女子ジュニア、男子・女子U17、男子・女子U15、男子・女子マスターズ)



(男子エリート優勝 織田 聖)

(女子エリート優勝 小林あかり)

(別紙5)

④ 全日本自転車競技選手権大会 BMXレーシング

- ・ 期日 2023年7月1日-2日
- ・ 会場 大阪府堺市 大泉緑地サイクルどろんこ広場
- ・ 実施種目 BMXレーシング/チャンピオンシップレベル(男子・女子エリート、男子・女子U23、男子・女子ジュニア、男子・女子マスターズ、男子ユース)
※その他、チャレンジレベル



(男子エリート優勝 増田優一)

(女子エリート優勝 畠山紗英)

⑤ 全日本自転車競技選手権大会 トライアル

- ・ 期日 2023年5月7日
- ・ 会場 長野県佐久市 佐久ミレニアムパーク特設会場
- ・ 実施種目 トライアル(男子エリート20、男子エリート26、男子ジュニア20、男子ジュニア26、女子エリート、男子・女子マスターズ)



(男子エリート20優勝 土屋凌我)

(女子エリート優勝 市川琉那)

⑥ 2023年JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会

- ・ 期日 2023年7月15日-17日
- ・ 会場 長野県松本市 美鈴湖自転車競技場
- ・ 実施種目 U17・U15共に男女個人パシュート、U17男子・女子ケイリン、U17・U15共に男子1kmタイムトライアル、U17・U15共に女子500mタイムトライアル、U17男子・女子ポイントレース、U17男子・女子スプリント

(別紙5)

⑦ 全日本自転車競技選手権大会 BMX フリースタイル

- ・ 期日 2023年7月15日-17日
- ・ 会場 岡山県岡山市 岡山市役所/イオンモール岡山
- ・ 実施種目 BMX フリースタイル・パーク/チャンピオンシップレベル (男子・女子エリート)
BMX フラットランド/チャンピオンシップレベル (男子・女子エリート)



(男子エリート フリースタイル・パーク優勝 中村輪夢)



(男子エリート フラットランド優勝 片桐悠)

2 予想される事業実施効果

東京五輪をきっかけにトラック種目の世界的な活躍が顕著になり、世界で活躍するには全日本選手権で勝利することが重要な要素として全ての種目で認識が高まっている。そのため、特にエリートクラスの競技者にとっては大会に対するモチベーションが高く、結果として競技者全体の競技力向上に繋がっており、今後も更なるレベルアップが期待できる。同時に、下は小学生から上は60歳台までの様々な年代別の全日本選手権を開催することで、自転車及び自転車競技が生涯スポーツとして認知され、新規参加者の獲得にも貢献でき、普及促進に繋がるものとする。

3 補助事業に係わる成果物

特になし

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人日本自転車競技連盟
(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所 : 〒141-0021
東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル 5階

代 表 者 : 会長 橋本 聖子 (ハシモト セイコ)

担 当 部 署 : 総務部 (ソウム)

担 当 者 名 : 課長補佐 内堀 尚美 (ウチボリ ナオミ)

電 話 番 号 : 03-6277-2690

F A X : 03-6277-2691

E - m a i l : somu@jcf.or.jp

U R L : <https://jcf.or.jp/>